

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名:	佐々木 弘磨	会員番号:	12693	事務局整理記入欄	広島 - 019
分水嶺区分	W559星坂峠～W577仏峠:地点確認	(3) 山行日:	2004年	5月	18日	(4) 天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

野間 弘	12662						
佐々木弘磨	12693						
計			2名			計	

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	田野原、星坂峠、傍示ヶ峠、米山峠、小峰峠、仏峠へ それぞれ車で移動、指示板設置												
アプローチ:	広島～生山峠(羅漢)、宇佐郷経由～六日市田野原水源公園仏峠(W577)～徳地、鹿野、六日市中国縦貫道～宇佐郷、松の木峠経由～広島												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点													
	田野原水源公園	宇佐郷	132	0	22.1	34	22	21.2	412	11:00	11:30		(8),(9),(10)
W559	星坂峠	宇佐郷	132	0	19.1	34	22	21.7	411	11:40	12:10		
W565	傍示ヶ峠	鹿野	131	56	26.0	34	19	33.4	392	12:35	12:40		
W571	米山峠	鹿野	131	51	44.5	34	18	21.1	731	13:30	14:30		
W574	小峰峠	鹿野	131	51	43.4	34	18	20.2	711	15:25	15:30		
W577	仏峠	津和野	131	48	15.1	34	18	55.5	652	16:10	16:25		
分水嶺離別点													
歩行終了点													
総歩行時間(休憩時間を除く):													

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

<p>六日市町田野原の水源公園に全国で二箇所しかない一級河川で、日本海に流れる高津川の水源として、特定できる湧き水の大蛇ヶ池がある。島根県の名樹百選に指定された樹齢千年以上という一本杉、六月の花菖蒲などがこの公園のシンボル。又、公園には日本古来の建築様式で木造の水源会館があり、昔を偲ぶ農機具などの展示がある。水源公園近くの低山に妙見神社がある。最初は分水嶺上にあると思つたが間違いだった。毎年4月18日に近い日曜日に五穀豊穡と交通安全を祈って春の大祭を行う。分水嶺とは特に関係はないが？美しい神社だ。</p>

(9) 水および植生に関連した特記事項

<p>太古の昔は深谷川と宇佐川は、現在の高津川の水源である大蛇ヶ池付近を経て高津川に入り、日本海へ流れていたと言ふ。その後、地殻変動で深谷川と宇佐川は合流して錦川水系となり瀬戸内海に流れ込む。その説明が水源公園の立ち看板にあり、田野原の周辺は地形が複雑で大変興味深い分水嶺が横断する場所である。</p>

(10) その他の特記事項

<p>六日市の水源公園では水源祭りと称し、毎年6月の最終日曜日に雨乞い神事がある。太古の昔、河川争奪によって生まれた高津川の水源大蛇ヶ池で、伝説に基づき雨乞いをする。神主が一週間ほど社に籠り、満願の日に氏子がワラ蛇を持って歩き、大蛇ヶ池に浸けて降雨を祈願する祭である。現在でも水と民とが深い関わりを持つ行事が多く、人の生活に欠く事の出来ない水の話が豊富で楽しい所である。一方、分水嶺の表示が全く無い不思議な所でもある。W559星坂をW559星坂峠に訂正。</p>

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

<p>写真説明: W559:星坂峠、W559A:星坂周辺 W559B:星坂峠の杉 W565:傍示ヶ峠 W571:米山峠 W574:小峰峠 W577:仏峠 W557A:田野原の千年杉、 W557B:名見神社 W557C:水源会館</p>
